



仕事の合間の…

# はしやすめ

今回ははしやすめは、前号の「沖縄研修旅行」からひっぱり～の第二弾っ!!  
前回お話しできなかった沖縄と言えはの観光地での思い出話を写真とともにご紹介しまっ  
え?首里城?第三段をにわけておいてのスタートですっ!!



写真では伝わり辛いかもしれませんが、男の子マナティは「なに見てんちゃっ!!」と言っているようなものスコイ顔と羨ましいファインディングホースで接近っ!!



## 沖縄美ら海水族館

残念ながら2時間しか時間がなかったの、とにかくマナティに会いにいきました!!  
人魚伝説のモデルになったマナティ、とってもとっても可愛らしくてずーっと見ていたかったです!!大きな水槽を優雅に泳ぐシンバイザメの大きさは圧巻!!  
もっともっと見たいところがあったのですが全然見れてないので、ぜひまた行きたいです!!

女の子マナティはキャベツ食べてました!!

か、か、カッコいいス、先輩っ

キャワイッ!!

おっざい!!

## 古宇利島(こういじま)

沖縄版「アダムとイヴ」と呼ばれる伝承があることで有名。

2005年2月に古宇利大橋(1.96km)が完成し、名護市の屋敷地島と橋で結ばれました。あいにくの天気でしたが、予定通り?低気温の中ピーサンに覆き替え、雨の島と言えはの7ローネ風で写真を撮った短い滞在時間を思いっきり楽しみました!!

1日をここで過ごしたい…



## <鈴木工業グループ親睦会ゴルフコンペ 今年も開幕!>

やわらかな春風が心地よく心華やぐ季節、今年で4年目に突入した親睦会ゴルフコンペが、この4月にスタートしました。天気良好、コース脇に桜がまだちらほらと咲き残る中、シングルクラスのベテラン勢からビギナーまで幅広いゴルファーが揃い笑いながらだったり、難しい顔したり「あのOBはもったいない」とか、「凄いやばすな〜」、「ナイスパーだった」や、「このドライバーいいんだよ〜」なんて、この日はかりはゴルフ単語が飛び交い盛り上がります。親睦会ローカルのハンデキャップで競われ豪華景品が出る時も…。

常に練習を欠かさない人、コンペ直前の仕事終わりに慌てて練習に行く人、諦めてぶっつけ本番の人、皆さん様々なトライしております。わたくしはマスターズを見てスイングイメージ完璧で臨みました。

とにもかくにも今年も4月~12月まで毎月1回行われる予定で、時には熱く時にはほあ一つため息、各々腕を磨き様々なシーズンを送りながら「親睦」をより深め楽しみたいと思います。(追伸...幹事役の方々いつも準備等に感謝)

中学生の頃の話。今から46年ほど前、その当時テレビで歌謡曲がどても流行っていました。同級生と朝学校に行く時、その中の一人が「青いリンゴ」ってもう売ってつかや」と言うので、「もう売ってべ。リンゴは水戸八百屋か八百六だ」とも強弁の八百屋さんです。あたりに行けばあるんぢやねえか?」と言ったら怪訝そうを顔をされまして。友達が言う「青いリンゴ」とは新柳三家のひとり、野口五郎の2曲目の新曲(1971年発表)だったらしく、いつものように私に馬鹿にされたと思った友達は本気で怒っていました。私は歌謡曲に興味をなかつたのでそれこそ本気で八百屋で買えばと思つた次第で、たくさんある小話のひとつです。さ、エコミュージアムの果樹園の果とはつく早くてつくくなんねかなを!

「ワモテウーちいの 四方山ばなし」

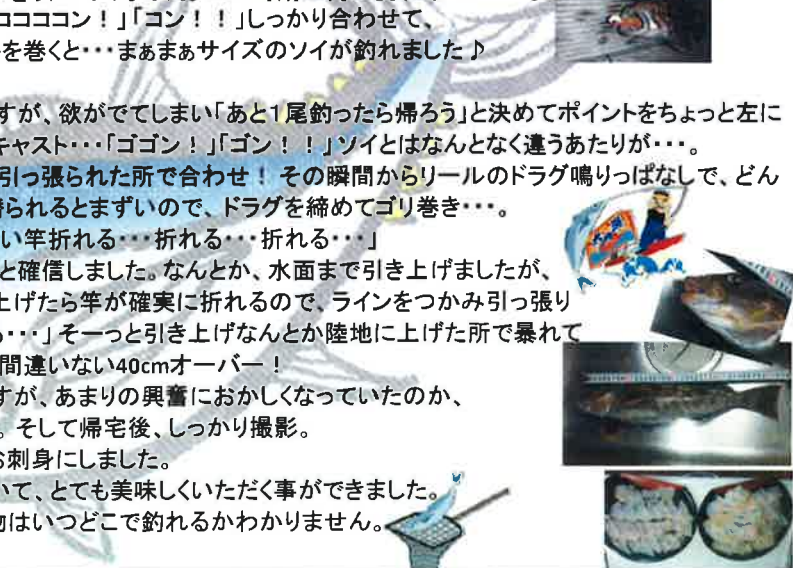


た栗と 8月20日  
寒い冬を乗り越え 5年  
えこの春新芽を 植え  
出しました! 越 越  
年待てば食べ べ  
るのか? 何  
共に頑張っ!

## 釣りの話 続編

4月に入り、気温も暖かくなり釣りをするのも楽になってきました。つい最近の釣果についてお話しします。仕事帰りに会社から一番近い港にライトロックを楽しみに行ってみました。ジグヘッドにワームをつけて堤防の際を攻めてみました。この時期は何が釣れるのか…。

何回目かのキャストで「コンコン」「コココン!」「コン!!」しっかり合わせて、壁に落ちないように素早くリールを巻くと…まあまあサイズのソイが釣れました♪  
立て続けにまたもソイが!  
この時点で既に満足していたのですが、欲がでてしまい「あと1尾釣ったら帰ろう」と決めてポイントをちょっと左に移動してキャスト…キャスト…キャスト…「ゴゴン!」「ゴン!!」ソイとはなんとなく違うあたりが…。竿を少し送ってやって、グーーンと引っ張られた所で合わせ! その瞬間からリールのドラッグ鳴りっぱなしで、どんだんラインが出て行きます。壁に落ちるとまずいので、ドラッグを締めてゴリ巻き…。でもライトタックルだったので「やばい竿折れる…折れる…折れる…」  
間違いなく、この引きはアイナメだと確信しました。なんとか、水面まで引き上げましたが、でもタモありません…。このまま上げたら竿が確実に折れるので、ラインをつかみ引っ張り上げました。「重い…ライン切れる…」そーっと引き上げなんとか陸地に上げた所で暴れてラインブレイク! 危機一髪でした。間違いなく40cmオーバー!  
釣ったばかりの写真を取ったのですが、あまりの興奮におかしくなっていたのか、自分の足しか写ってませんでした。そして帰宅後、しっかり撮影。  
43cmのアイナメ一晩置いて翌日お刺身にしました。  
この時期のアイナメは脂がのって、とても美味しいいただく事ができました。  
この釣りで勉強になった事は、大物はいつでもどこで釣れるかわかりません。  
タモは必ず持参する事にしました。



この度の、熊本地震の被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。私たちも5年前、いろいろなる方々からたくさんのお話をいただきました。同じ経験をした私たちだからこそできる支援を考え、実行していきたいです。